

明るく元気の出る町

平成10年7月1日発行・毎月1日 編集・発行／秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1998

7

NO.520

敬老会本番前



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

待望の町民プール建設へ

第四回 議会定例会



▲6月議会定例会の様様

第四回議会定例会は六月十六日招集され、阿部幸悦町長の行政報告、三氏の一般質問の後、専決処分一件を承認、平成十年度東由利町一般会計補正予算案を上程し、陳情など十件を各委員会に付託しました。

十七日には委員会協議を行い、十八日には平成十年度東由利町一般会計補正予算案など十議案を原案通り可決し、閉会しました。

行政報告の中で阿部幸悦町長は「中学校プール、住吉の町民プールの老朽化に伴い、町民プールの建設を進めている。また、来年八塩いこいの森で開催予定の第五十回県植樹祭に向け、八塩の整備を急いでいる」などと述べました。

町長行政報告

ふるさと林道「石塚線」
今年採択に

笹倉トンネルの改修は、全長百九十六メートルのうち、平成十年度は百二十二メートルを行い、全面改修が完了する予定です。

ふるさと林道緊急整備事業石塚線が今年採択となります。全体計画四千二百メートル中、本年度五百メートル整備する計画です。

本事業は、間伐材等の拡大安定供給と生産コストの低減を図り、山村の活性化、安定化を促進する目的に基づき、林道を整備するものです。

町道両善寺線は、改良舗装七十

三メートルなどが実施される予定となっています。

アクセス林道沢中線は九月完成を目指し実施しているところで

念願の町民プール
建設にかかる

中学校プール、住吉町民プールの老朽化に伴い、今年度「町民プール」建設を進めているところで

プールの規模は二十五メートル、六コース。採暖室、談話室、トレーニングルーム、管理人室を有し、利用期間を長くするために移動式上屋を備えた総建築面積九

三九平方メートルの施設です。完成は来年度の予定です。

新たに英語指導助手が
イギリスから来町

英語指導助手ミッシェル・グローバーさんの任期が七月三十日までとなっております。

後任の英語指導助手にはイギリスからウォレス・クレアさんが内定、七月下旬に来町予定となっております。

植樹祭にむけ
準備がスタート

平成十一年度秋田県植樹祭が本町で開催されることになりま

介護保険に係る実態調査 7月から実施

した。

先般県庁林政課担当
二名の現地指導をう
け、現在まで二回ほど
事務局会議を開催して
います。

六月下旬には三回目
の会議を開催し、期日
の決定、プレゼント苗
木の決定などについて
庁内会議を実施する予
定です。

また、中山間地域総
合整備事業で整備して
いる八塩地区について
も、事業費追加補正に
よりステージ建設など
の野外広場を完成、植
樹祭式典に間に合えば
と考えています。

介護保険にかかる
実態調査始まる

平成十二年四月に始
まる介護保険。

その準備としての計
画策定が平成十一年度
とされ、これに係る介
護保険事業実態調査を
六十五歳以上の方全員
について、七月から行
うこととし、今準備を
行っています。

この調査により介護

保険における要介護度の状態、ま
た要支援状態の人数を把握し、そ
れぞれの介護度に応じたサービス
の必要量を推計し、介護事業計画
の策定に使用してまいります。

転作配分率二八・九%で、
各戸配分

緊急生産調整目標面積三五五ヘ
クタールのうち、配分基礎面積が
三三六・一ヘクタール、配分率二
八・九%で各戸配分しました。

転作の確認は六月中に行い、申
告書の概数集計では、ほぼ一〇
〇%達成できる見通しです。

交通死亡事故ゼロ

一、〇〇〇日達成

平成七年九月二十九日に死亡事
故が発生してから、本年六月二十
六日で交通死亡事故ゼロ、〇〇
〇日達成となります。

一、五〇〇日達成を目標に交通
安全運動に努めて行きます。

デイサービスセンター

利用者が増加傾向に

デイサービスセンターの利用人
数は九年度が一日平均十七・五人
でしたが、平成十年四、五月の平
均は十九・四人と多く、同時に利
用者の重度化も進んでおり、五月
で入浴全面介助が十人、着脱全面
介助が十三人増加しています。

一般質問

(二部抜粋)

佐藤十内議員

■農地の利用集積等行政主導で
取り組む考えは

■農業は行政でなく、農家主体
で。基盤整備などを中心に、農
家を支援していくのが行政の役
割。

■県外の優良牛導入など計画的
に進める考えは

■現段階では考えていない。優
良精液導入に力を入れているが
現状に満足してはいない。今は
基礎を固める段階。

■本年度の地方交付税の伸びは

■今後の補正状況などもあり、
現段階では分からない。

■黄桜温泉「湯楽里」の損失縮
小の改善策は

■将来的にも十分やっていける
感覚はある。はじまったばかり
で緊張しながら時間をかけて営
業展開をしていきたい。

■町外から町内視察に変更され
た自治会長研修の考えを

■町を再認識していただく視察
に。

小松久徳議員

■町道新田線と西久保橋の一日
も早い改良を

■状況は十分分かったが、改良
は町の全体計画のこともあり、
今すぐは難しいのではないか。

■環境巡視員に対する考えを
■巡視員はボランティア。高齢
の方々だが、活動は評価してい
る。ボランティアまかせではな
く、各自が巡視員という考えで
いて欲しい。

■真木田堰根の州ざらいを

■取水など田の水利権者の問題
もある。

■館合バイパス開通にともなう
町道新沢線の整備を

■整備については考えていない
が、現道舗装については順次考
えていきたい。

■火葬場「やすらぎ苑」の前庭
を含めた整備を

■人生最後のやすらぎの場でも
あり、桜など植えて整備してい
きたい。

小野 健議員

■不況対策として、消費税率を
三%に戻すことについて

■不況回復に消費税率減という
単純なものではないと考える。
■国保税率を下げる方法はない
か

■税率は据え置きたい。

■介護保険との関係で現在の東
光苑の受け入れ態勢は

■介護保険は高齢者を社会全体
で支える仕組。在宅介護が大き
な方向。

■農業つぶしの施策をどう考え
るか

■町としてしっかりとした農業
施策をとりながら、我々の立場
でがんばりたい。

議決報告

●平成十年度一般会計補正予算
一億四千一百万円の追加で、歳
入歳出予算の総額は四十二億二
千八百一百万円です。主なものは
袖山沢中線、ふるさと林道石塚
線など林道新設改良費五千一百
万円、町道両善寺線改良費二千
五百万円、住宅建築費四千二百
八十万円等です。

●平成十年度老人保健医療事業
特別会計補正予算
三百三十九万九千円の追加で、歳
入歳出の総額は七億二千七百三
十六万一千円です。

●平成十年度特別養護老人ホー
ム東光苑特別会計補正予算
八十四万五千円の追加で、歳
入歳出の総額は二億五千七百七
十四万一千円です。

●町民プール建設工事請負契約
の締結について
契約金額一億四千八百五十
七万五千円／契約の相手方・株
式会社大沼組

●選挙長等に関する報酬及び費
用弁償に関する条例の一部を改
正する条例について
投票管理者及び開票管理者一
日につき一万円をそれぞれ一日
につき一万二千三百円、一日に
つき一万四百円に改めます。

(一部抜粋)

いつまでもお達者で



平成10年度 敬老会 70歳を祝う会

六月十九日、健康増進センターで平成十年度敬老会並びに七十歳を祝う会が行われました。

昨年度まで、七十歳以上のお年寄りを招待し、実施していましたが、社会状況の変化などにもない、本年度から敬老会対象者を七十三歳以上まで引き上げ、満七十歳の節目にこれからのますますの健康を祈願する七十歳の祝いを同時に実施しました。

本年度は八百七十三名を招待、全体の四二パーセントの三百六十六名の方が元気に出席しました。

今年、町一番の長寿の方は、女性では高橋タケヨさん（須郷）、男性では梅津千代松さん（大琴）でした。出席者の最高齢は九十四歳の福田末造さん（下通）でした。式典では阿部幸悦町長が町の現状にふれながら、長年にわたって町を築きあげてきた皆さんのご苦勞をねぎらい、長寿のお祝いの言葉を述べました。

続いて由利福祉事務所次長、阿部副議長議長からお祝いの言葉がありました。

この後、阿部町長から当日出席した小松クメヨさんほか九十歳以上の七名に長寿祝い金、米寿を迎えられた小松忠蔵さんほか六名に敬老祝い金を贈呈しました。また、



▲全員が来年の再会を誓いあった

小野フミさんほか八十歳になられた出席者十八名に記念の肖像写真と座布団が贈られました。

小学生の作文発表では、大琴小二年小笠原千尋さん、高瀬小二年大日向蘭さん、八塩小四年小野桃枝さんがそれぞれ朗読、祖父母との交流を中心にした内容でした。

式典後の祝宴では永慶、みどり保育園の踊りから始まり、婦人会の踊り、町民謡同好会の民謡を楽しみました。

会場のあちこちでは、久しぶりの再会などを喜び合いながら、楽しいひとときを過ごしました。

平成十年六月一日の人口調査では、町の総人口に占める六十五歳以上の高齢者の割合は二九％となっており、町では、それを踏まえ、高齢者の皆さんが過ごしやすい「明るく元気の出る」福祉の町づくりを進めています。

長寿祝金支給対象者

平成十年六月一日現在
(三十九名対象・敬称略)

自治会名氏名年齢

大	宿	島	館 合新田	葎 沢	館 西	石 高	上 通	蔵	下 通	黒 沢	上 通	蔵	船 木	館 西	八 日町	田 代	久 保	田 代	下 通	岩 館	田 代	大 琴	須 郷	館 合新田
琴	遠藤ナヲミ	畑山マサエ	畠山サダヨ	佐藤与吉	菊地ユキヨ	渡辺ツネヨ	藤原リツ	遠藤ヨシミ	小松クメヨ	千葉五郎	畠山ミヨノ	小野ミノコ	高橋三蔵	佐藤与吉郎	嶽石キクヨ	渡辺ミサコ	大場ハツエ	渡辺哲治郎	福田末造	伊東潔	佐藤アキ	梅津千代松	高橋タケヨ	畠山アキヨ
工藤ラエミ	91	91	91	91	91	91	91	91	91	91	92	92	92	92	93	93	94	94	94	95	95	96	96	99

元氣に出席された方のお話



福田末造さん
(下通・94歳)

とてもよい会でした。おかげで曾孫の踊りを見ることができました。

元氣の秘訣はゲートボール。

今年の町民スポーツ祭を楽しみにしています。

ぜひ来年もこの会に元氣で出席したいものです。



菊地ユキヨさん
(館西・91歳)

ご招待いただきありがとうございます。大変面白い会でした。こうして余興を見るのは楽しいです。

元氣の秘訣はお茶を飲みながら人とお話しをすること。今は無理しない程度に草むしりをがんばっています。



▲80歳になられた方へ町長から記念の肖像写真が贈られた

町長日記

十年度の

自治会長研修を終えて

今年の自治会長研修は、九年ぶりに町内研修にしました。平成二年度から一泊二日で県外の行政先進地や観光地などの視察をしてきたのですが、今年は町内をじっくり見てみようという計画したのであります。

従来この研修は、日頃大難儀をかけている自治会長さんに対する慰安的な要素もかなりあつ

たものでしたから、今年、自治会長さんになられた方からは「大変残念だ」という声も寄せられました。

しかし世を挙げて食糧費の問題とか、研修の中身について、いろいろ論議がされている中で、私たちも一度原点に返って見直してみようとしたことであります。また従来の研修は二日間でしたから、参加率を上げるため多少無理をしなければならぬということなどもありました。

当日はあいにくの雨になりましたが、参加も例年並の六五%ほどになり、福祉バスでの町内研修になりました。

まず、町の誘致企業であります「(株)秋田ルビコン」さんをお願いして工場の見学をさせていただきました。なかなか見学する機会がないことですから参加された皆さんは、大変興味深く説明を聞いておりました。三百名ほどの社員が生産するアルミ電解コンデンサの年出荷額は、百億円を超えるという説明などを受け、町内にこんな企業があったのかと改めて驚かれたようでした。

雨のため車中からになってしまいましたが、八塩地区では、ボツメキ水源地を始め、ダム周辺一帯の整備や開発構想、来年の全県植樹祭のことなどを現地の

を見ながら説明申し上げました。

午後からも雨天でしたので、内々予定していた茶屋長根の道路視察や高速道なみの八沢木広域農道の工事現場の見学は割愛しましたが、岩館の大イチョウや法内の八本杉については、雨の中にもかかわらず全員が現地を訪れ、その偉容に驚き、わが町の自然の大きさを再認識したことでした。

また大琴の分譲宅地や新町の町営住宅の現状も見ていただきました。最後に老方地区の農業集落排水事業の処理施設をご案内しましたが、五億円を越す施設の中身や規模を目の当たりに

し「下水道料金がかかるのも当然だなあ」と納得のようでありました。

黄桜温泉湯楽里での懇親会では、「町内研修と聞いてややがっかりしながら参加したが、どうしてどうして町を再認識した」「こんなに充実した研修になるとは思わなかった」等の声がしきりでありました。本当に雨の中ご苦勞様でした。

また、お忙しい中、懇切なご案内をいただきました「(株)秋田ルビコン」さんに御礼申し上げます。自治会長の皆さん、本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

湯出野	小野ハルノ	91
八日町	小松ミツエ	90
十二ノ前	佐藤イトヨ	90
板戸	石橋重太郎	90
葎沢	佐藤キクヨ	90
船木	大庭五左エ門	90
蔵	阿部テツエ	90
大琴	佐々木宗雄	90
横渡	小笠原フサノ	90
蔵	八嶋トミエ	90
館合新田	小松正蔵	90
中通	阿部ナツオ	90
船木	長谷山専太郎	90
葎沢	佐藤ハルノ	90

7月3日より 下水道が供用開始になります

一般家庭の本管接続、
流入が可能に

「山紫水明の里づくり」を目標に掲げた農業集落排水事業の工事が平成八年度から行われていましたが、六月十五日の試験通水を経て、いよいよ七月三日の通水式をもって、一部供用が開始されます。このことによって、一般家庭の

▲処理場全景と内部処理室



排水設備工事による本管接続、及び流入が可能になります。

まず老方地区（一部）で
污水处理が可能に

今回の処理可能の範囲については、別図面および次の通りです。

■自然流下による早期接続が可能な範囲

- ・ 下通
- ・ 中通
- ・ 上通—県道沿線及び郵便局方面
- ・ 横小路—老方館前十字路より上通方面
- ・ 新町—消防署下より台山及び西山方面

■ポンプ設置後の八月頃の接続可能範囲

- ・ 上通—駐在所前から両善寺地内
- ・ 横小路—老方館前十字路より上里方面
- ・ 新町—老方館前十字路より本荘方面（西側）及び新町自治会館下付近

排水設備（水洗化）

工事はお早めに

農業集落施設が完成し、地域が処理区になると、くみ取りトイレ

は、農業集落排水施設が使用できるようにになった日から三年以内に、農業集落排水施設に直接流す水洗トイレに改造していただく様をお願いします。

（し尿浄化槽は汚水を直接農業集落排水施設に流すものではなく、くみ取りトイレと同じ扱いです。で、し尿浄化槽は廃止して、直接農業集落排水施設に流すようにしましょう）

また、台所や浴室、洗濯などの汚水は道路の側溝や水路に流さないで、農業集落排水施設に直接流す排水設備を設置していただく様お願いします。

排水設備工事の期間は
7日から10日程度

排水設備工事の手順は次の通りです。

- 指定排水設備工事店の選定
 - 排水設備計画確認申請書の提出
 - ↓工事の開始（許可後）
 - ↓工事完了届けの提出（確認検査）
 - ↓開始届けの提出（五日以内）。
- なお、提出書類、申請等は本人もしくは工事業者が代行申請してください。

通常、工事の期間は七日から十日、工事中のトイレ使用について

7月12日（日）です

つぎのような方は不在者投票ができます



不在者投票ができるから仕事を休まなくてすむ

自営業や日曜出勤など仕事の予定がある方。



投票日はレジャーだから、不在者投票をしよう

レジャーや買物などの私用で、投票日に投票区内にいない方。



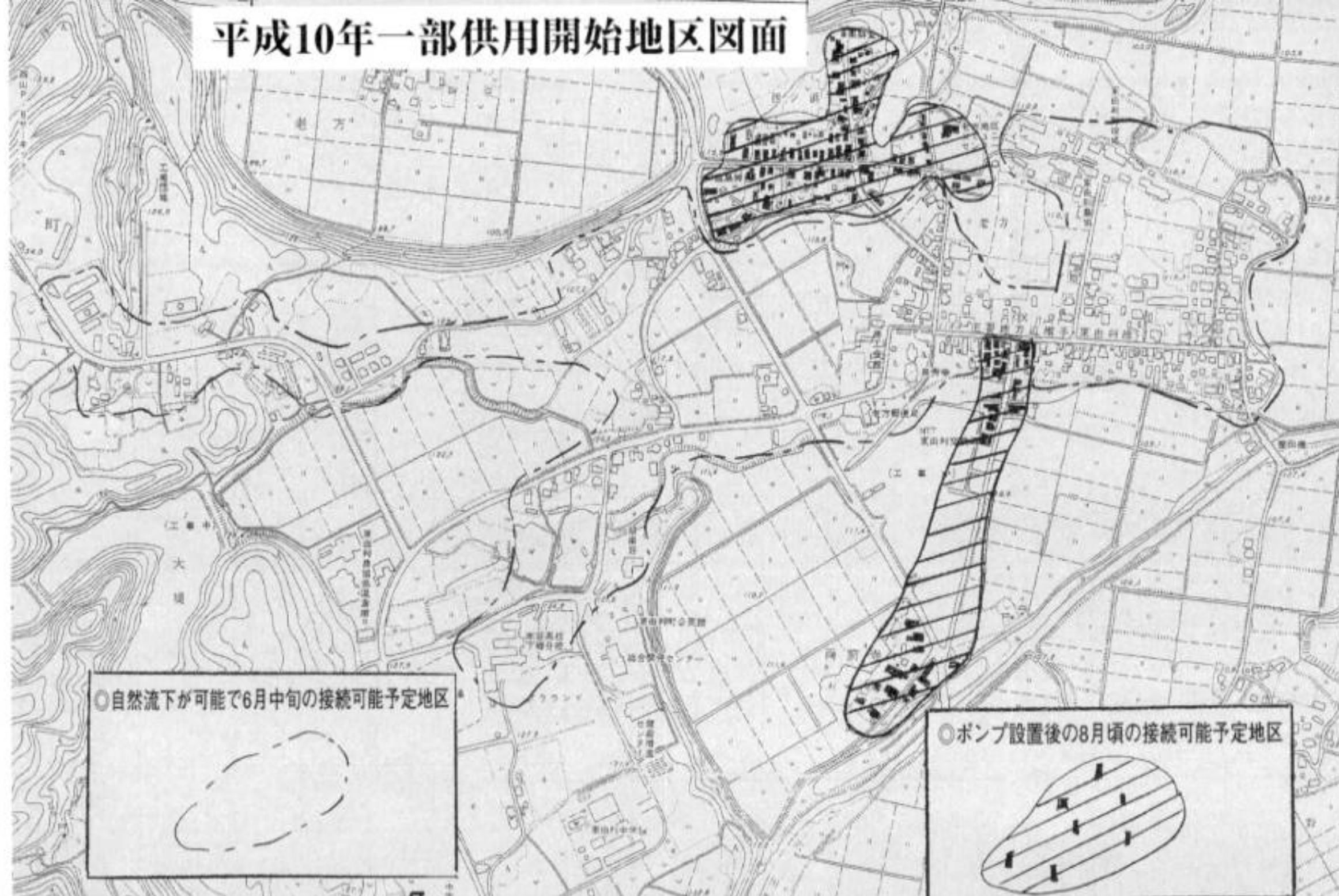
ケガで入院中だから不在者投票にします

病気やケガ、妊娠などの理由で歩けない方。

不在者投票のできる期間：6月25日～7月11日

午前8時30分から午後8時まで役場選挙管理委員会で受け付けています。

※お問い合わせは、東由利町選挙管理委員会（69-2110）まで



○自然流下が可能で6月中旬の接続可能予定地区

○ポンプ設置後の8月頃の接続可能予定地区

は施工業者と打ち合わせ下さい。
工事については町指定の工事店
に工事の申込みをしてください。

基本使用料金は
一、八〇〇円(十mまで)

使用料金は、汚水をきれいにする
ための処理費用や、点検・修理
などの施設の維持管理費に充てら
れます。

基本料金は一カ月十mまで、一、
八〇〇円。その後十mを超える一
m当たり一八〇円を加算していき
ます。(消費税は別途加算です)

※工事関係、使用料金等につい
て分からないことがありましたら、
役場建設課下水道係【六九
一・二二五・内線六七】までお
気軽にお問い合わせください。

実態調査にご協力を

町では、介護保険事業計画を策定す
るため、六十五歳以上の町民を対象に、
実態調査を行います。七月上旬に調査
票を郵送しますので、ご回答をお願い
します。

介護保険事業計画は、介護が必要な
高齢者の数や必要なサービスの全体量
などを把握し、円滑にサービスを提供
できるようにするものです。

実態調査は東由利町の介護保険料算
定の基礎ともなりますので、ご協力を
お願いします。

■ 問い合わせ…福祉課福祉係まで

(六九一・二二五)

参議院議員通常選挙の投票日は

**投票時間が長くなり、不在者投票できる事由も
緩和されました**

7月12日は、参議院議員通常選挙の投票日。

でも、当日、仕事で忙しかったり、友だちと一緒に買い物やレジャーに出かける
計画があったり……。人それぞれですね。

そこで、多くの人が投票に行けるように、投票時間が午後8時(※一部の投票
所は午後7時)まで延長され、不在者投票も気軽にできるようになりました。

※次の投票所は1時間繰り上げて午後7時までとなります。

- ・第3(袖山館)・第5(松柴地区集会所)・第7(祝沢地区集会所)
- ・第10(黒沢地区集会所)・第12(杉森地区集会所)

丹精こめた自慢の牛出陳

第四三回 町畜産共進会

今年の優等賞

(出陳者敬省略)

【黒毛和種・育成区】

まさこ (高橋時郎・久保)

【同・若牛二区】

きたひめ (阿部正・大台)

【同・若牛二区】

きくいと (工藤貞雄・山崎)

【同・若牛三区】

ふくこ (莊野高光・五海保)

【同・成牛二区】

やよい (高橋新一・須郷)

【同・成牛二区】

第二はつみどり七 (遠藤民一
郎・新処)

【同・繁殖雌牛群区(組合出陳)】

久山和牛改良研究会

【乳用牛・ジャージー種(未經産区)】

ウイロー ロマンズ インペリア

ル クイーン (畑山克司・島)

【同 ジャージー種(経産区)】

ウイロー ロマンズ ハイランド

イーグル (畑山克司・島)

【同 ホルスタイン種(未經産区)】

フィンランド バーマ プリンセス

ス (大庭喜一郎・船木)

【同 ホルスタイン種(経産区)】

スリーファーム モニター オアシ

ス (小野勲一・下吹)



わが町の指標

5回

◆就業者比率・五位◆

(五四・四%／二千八百五十五人)
を業として行っている個々の場所の数をいいます。

◆参考◆

一位 (大湯村・六〇・〇%／千九百八十七人)

六十九位 (小坂町・四五・八%／三千五百二十八人)

※平成七年国勢調査報告より

総人口に占める就業者数の割合をいいます。

◆労働力率・十位◆

(六五・一%／二千八百九十七人)

◆参考◆

一位 (大湯村・七二・五%／千九百九十七人)

六十九位 (小坂町・五五・八%／三千七百三十二人)

※平成七年国勢調査報告より

十五歳以上人口に占める労働力人口の割合をいいます。

◆事業所数・五十九位◆

(二百七十四事業所)

◆参考◆

一位 (秋田市・一万七千九百六十八事業所)

六十九位 (東成瀬村・六十九事業所)

※平成八年事業所・企業統計調査より

物の生産またはサービスの提供

◆事業所数密度・五十二位◆

(二平方キロメートル当り一・八事業所／二百七十四事業所)

◆参考◆

一位 (秋田市・二平方キロメートル当り三九・一事業所／一万七千九百六十八事業所)

六十九位 (東成瀬村・一平方キロメートル当り〇・七事業所／百二十四事業所)

※平成八年事業所・企業統計調査、全国都道府県市区町村別面積調より

面積一平方キロメートル当たりの事業所数をいいます。

◆雇用者比率・六十六位◆

(五六・九%／一千八百二十四人)

◆参考◆

一位 (秋田市・八〇・八%／十一万一千三百六十七人)

六十九位 (大湯村・一八・八%／三百七十三人)

※平成七年国勢調査報告より

全就業人数に占める雇用者(役員を除く)の割合をいいます

秋田県統計協会発行「わがまちわがむら百の指標」より抜粋して紹介しています。

六月二十七日、毎年恒例の町畜産共進会が畜産広場で開催されました。共進会では、牛の資質、体型などを競い合うとともに、お互いの飼養向上、知識吸収の場として町畜産振興に大きな役割をはたしています。

あいにくの曇り空の下、出陳された牛は全部で七十七頭（黒毛和種六十五頭、乳用牛十二頭）。

畜産農家の皆さんが丹精こめて飼育したいずれ劣らぬものばかりです。

会場には出陳者はもちろん、出陳しなかった農家の皆さんも多数つめかけました。

本町畜産農家の飼養技術は高い水準にあり、審査員も順位決定に苦慮する場面が見られました。

審査員を代表し、審査委員長の県中央家畜保健衛生所の佐藤寛次長は、「肉用牛の発育は良好で、全国平均を上回っている。生産性の高い牛をつくるために県でも努力しているが、農家の皆さんも地域ぐるみで全力を尽くしてほしい」と講評しました。

後日行われる第三十四回由利畜産共進会には、今回上位に選ばれた入賞牛から何頭か出陳される予定です。



▲畜産農家の皆さんの日頃の成果が評価された

【団体賞】（代表者敬称略）

優勝：久山和牛改良研究会（代表：大場惣七）

準優勝：館合和牛改良組合（代表：高橋重四郎）

第3位：高森和牛改良組合（代表：武田秀夫）

秋田県植樹祭の 標語募集

平成十一年度に八塩いこいの森を会場に開催される第五十回秋田県植樹祭のテーマとなる標語を募集します。どなたでも応募できますのでぜひ多数ご応募ください。

■募集期間：七月一日～八月三十一日

■応募方法：官製はがきに、標語（はがき一枚に一点）と住所、氏名、電話番号を記入、〇一五―〇二二一・東由利町役場・産業課まで郵送してください。応募用紙（産業課窓口）でも応募できます。

■表彰：第五十回秋田県植樹祭の式典で表彰状と記念品を贈呈します。

■入賞点数：最優秀賞一点、優秀賞十名、最優秀賞一点、優秀賞十名

■今年の最優秀賞を受賞した標語は次のとおりです。

・ふるさとにあふれる緑と未来に夢を

石綿さん納税表彰

六月十六日、納税貯蓄組合の普及育成に努めたとして、石綿民喜さん（大琴）が秋田県納税貯蓄組合連合会から表彰を受けました。

これは多年にわたり納税組合の発展に寄与したとして表彰されたものです。

六月家畜市場

東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	Kg当単価
去勢	26	314kg	452,146	1,374
雌	33	276kg	244,364	843
合計	59	293kg	335,929	1,077

●最高金額 去勢 548,100 北国7の8 安美金 森正
●最高金額 雌 361,200 北国7の8 紋次郎 福昌

木材共販市況

径級	単価（石）	備考
直材30cm上	—	
同24～28cm	4,800円	
同14～22cm	4,700円	
同13cm下	2,500～2,800円	
曲り材	1,800～3,000円	

（平成十年六月・平均価格）
四五年生～五五年生

地元業者の当用買いに終始し、落札率8%と低調。先がまったく見えない状態。

林業 だより

スギ間伐の推進

スギ林のほとんどが間伐の必要な時期にきていますが、木材価格の低下と賃金の上昇から赤字になることが多く、間伐しないで放置している林が多くなっています。

これまで苦労して育てた林を駄目にしてしまします。残念なことです。

健全で価値のあるスギ林を育てるために、収益性を高める間伐を考えてみたいと思います。

一、一般的に行われている間伐は、形質の悪い林木を主体

に選木した間伐ですが、これに加えて一部形質のよい優勢木を含めて間伐することにより、収入を確保すること。
二、作業道を整備して、高性能林業機械が入れるようにし、生産コストを下げること。
三、間伐実行の団地化を進めて生産材の量産化を図り、原木流通を有利にすること。
四、まもなく竣工する森林組合加工流通施設を中心に地場産原木の加工を促進し、組合員が安心してたよれる体制を整備すること。

（町林業懇話会会長

佐藤恒悦氏）

秋の豊作皆で祈りあう

大さなぶりまつり

暖かい春の影響で、例年に比較して早かった田植えも一段落した六月四日、町主催の大さなぶりまつりが行われました。さなぶりは本来、春の農作業を終えた農家の主人たちが神社などに集まり、五穀豊穣を祈願しあいながら一献傾けて語り合った行事。大さなぶりは町民皆の親睦の場にしようと町主催で行われているものです。会場となった健康増進センターには小雨にもかかわらず、町民の皆さん、六百余人りが集い、浅野竹美さんをはじめ浅野一門の唄などを楽しみました。

今回の大さなぶりまつりは、浅野竹美さんの弟子あがりの御披露目も兼ねたまつりでもあり、竹美さんの唄を中心に浅野一門の民謡ショーが行われました。

総合司会の阿部十全さんが場を盛り上げる中、三味線の梅若梅清さん、尺八の梅若梅貢さんの演奏の中、竹美さん、浅野和子さん、浅野梅若さんの唄、菊地鐵男さんの津軽の民謡など盛りだくさんの内容に、訪れた皆さんは満足げでした。

公演の最後には、出演者一同によるもちまきが行われ、観客サービス。会場は最後まで楽しい雰囲気でした。

また、民謡ショーの前に、役場関係職員、社会福祉協議会ヘルパーなどが協力した劇が行われました。

「トメさんわが道をゆく」と題したこの劇、老人性痴ほう症をテーマにした自作自演のものです。

宿駐在さんも出演するなど、全編笑いにあふれる中、身近な話題でもある痴ほう問題について、改めて考えさせられたという人もおりました。



▲自作自演劇「トメさんわが道をゆく」のワンシーン



▲竹美さん、十全さんのトークで会場には笑いがあふれた



五穀豊穣を祈願する
まつり

地域・世代間の交流をスポーツで

六月二十一日、第五回東由利町スポーツ祭「トラック&フィールド」が、台山町民運動場で行われました。前日、悪天候のためスポーツ祭の実施が危ぶまれましたが、無事大会が実施できました。当日参加した町民約一千七百人余りがスポーツを楽しみました。

会の団結力の強さを発揮して競技に取り組んでいました。また、小学生をはじめとする一般種目もあり、日頃交流の機会がなかなかない世代間の交流も活発に行われていました。

自治会対抗種目は「ゲートボールレース」、「ニュークリーンアップ作戦」、「軽く二連発」、昨年度のちくはぐドリブルを改め「ワールドドリレー」の四種目。各自治

最終競技の四〇〇・八〇〇メートルドリレーでは、それぞれの分館が対抗、ゴール前では、盛んなデッドヒートを展開、観客の盛んな応援をうけていました。今年度の総合優勝は小倉自治会、また最終結果については、下記一

覧表の通りです。

今年で五回を数えるこのスポーツ祭、平成六年度の下郷、玉米合併四十年、町制施行二十周年を記念して始まったもの。年四回の自治会対抗種目別大会を通じて、最も成績の良かった自治会に優勝杯を贈るものです。祭では、生涯を通じたスポーツ気運と地域、世代間の交流を主目的としています。今回のスポーツ祭は八月に予定しているゲートボール競技です。



第5回町スポーツ祭
(トラック&フィールド)



▲ひとときわ歓声があふれた「軽く2連発」

総合優勝は 小倉自治会



▲デッドヒートを展開した「ワールドドリレー」

入賞チーム一覧

●総合成績（自治会）

優勝：小倉 準優勝：蔵 第3位：大琴

●自治会対抗成績

【ゲートボールレース】

優勝：大琴 準優勝：小倉 第3位：上通

【ニュークリーンアップ作戦】

優勝：小倉 準優勝：船木 第3位：蔵

【ワールドドリレー】

優勝：蔵 準優勝：小倉 第3位：上里

【軽く2連発】

優勝：蔵 準優勝：小倉 第3位：袖山

●分館対抗リレー成績

【男子の部】

優勝：住吉 準優勝：玉米 第3位：老方

【女子の部】

優勝：老方 準優勝：蔵 第3位：法内

一周年を迎えた 地場産業センター

ふれあいプラザ「ふれっ
そ」オープン一周年の「誕
生祭」が開催されます。

期日.. 七月十八日(土) ~
二十日(祝日)

内容.. A B S ラジオ・
出前民謡生中継

七月十八日(土)、
十二時から一時まで
(出演.. 小野花子
/ 浅野竹美)

その他楽しい企画盛りだくさん
です。

地域が誇れる河川公園を



▲現場を見ながら進捗状況の説明を受ける

宿河川公園広場進捗状況

六月八日、宿の河川公園広場で、町および地元関係者が、県担当から宿河川公園広場の進捗状況の説明を受けました。

この事業は、河川災害復旧事業と県の単独事業で進行している事業です。県では、完成までに三年程度かかるのでは、としています。今年は、左岸を完成させる予定で、現在ゲートボール場、花壇、護岸工事を実施しています。

出席した地元の方々は、よりよい公園にと、意見を述べていました。

着々と進む大琴宅地の整備



▲着々と進む宅地整備工事

分譲宅地整備事業

五月十五日に入札が行われた大琴地区分譲宅地整備事業。現在、同地区において整備工事が着々と進行しています。

工事は、十月二十日までの五ヶ月間。その後、一般に対し宅地分譲を始める予定となっています。

今後、団地のネーミング、分譲方法の検討など、この事業によって、いかに人口増と明るく元気の出る町づくりにつながるかが課題になってきます。皆で育てる分譲宅地にしていきたいものです。

地域課題、町長を交え語る



▲大台地区の皆さんと町当局の座談会

大台地区座談会

六月七日、旧大台分校で大台地区座談会が開かれ、自治会関係者の皆さん、町長、町幹部など三十余名が出席しました。

町では毎年新春座談会を実施していますが、この会は分館、自治会などで座談会の希望があれば、その都度、開催している会です。阿部幸悦町長による町政報告が行われた後、自治会の要望事項などの話し合いが行われ、町当局と大台地区の皆さんとの活発な意見交換もあり、充実した会でした。

町の現在の姿を再認識



▲自治会長の皆さんの研修状況

平成十年自治会長研修

六月二十六日、町の今の姿を再認識して、自治会長の立場で新しい町作りに生かそうと、自治会長研修が町内各所で行われました。

あいにくの雨模様の中、秋田ルピコンの工場見学を皮きりに、ボツメキ水源池、大琴分譲宅地、岩館のイチヨウ、法内の八本杉、下水処理場などを研修しました。

初めて訪れた場所もあり、「町の現在の姿が良く分かった」「勉強になった」などの感想を自治会長さんたちは得たようでした。

町、東北郵政局長より表彰

郵政事業協力団体感謝状



▲簡保資金を利用し、つくられたお食事処「やしお」
 六月四日、仙台市で郵政事業、特に簡易保険協力優良協力団体に對する感謝状の贈呈式が行われ、本町が東北郵政局長から感謝状の贈呈を受けました。

これは、東由利町役場として職員の団体保険や職域保険等の加入率が優れていること、町行政の展開に当たり、各種公共施設の整備に積極的に簡保資金を活用している点などが評価されたものです。

なお、お食事処「やしお」、除雪車両、放送塔等を始め、町施設等で同資金が活用されています。

飲み水はどこから来るかな

大琴小四年が水道施設見学



▲町職員に説明を受けながら施設を見学
 六月十日、「町の水はどこから来るのかな、見にいってみよう」と、社会学習の一環として大琴小四年生の皆さん八人が松沢浄水場を訪ねました。

施設設備を一つ一つ説明を受けながら見学した後「どうして松沢に施設があるのですか」など小学生なりの疑問が寄せられました。

当日引率した同小安保里美先生は「子どもたちなりに水を大切にしようと思ったようです」と話していました。

自立心と協調性を養う集い

少年宿泊交流のつどい



▲おいしかったな！みんなで食べる夕食
 六月十七日、十八日の両日、子どもに自立心と協調性をと、毎年恒例の「平成十年度少年宿泊交流の集い」が岩城少年の家で行われました。

この集いは町内各小学校の五年生を対象にしたもので、三校から五十四人（男子児童二十四人、女子児童三十人）が参加しました。

両日ともに晴れて、絶好の野外活動日和。追跡ハイキング、ナイトハイク、地引き網体験、野外での夕食などを楽しみました。

様々な体験は子どもたちの貴重な思い出になったようです。

各々のペースで運動楽しむ

ことぶき大学運動会



▲楽しみながら元気に競技に取り組んだ
 日頃の運動不足を解消、元気な体で毎日を過ごそうと、毎年行われていることぶき大学運動会。

今年は六月五日、げんき館で約二百名余りのことぶき大学生が汗を流しました。

残念ながら、前日からの雨により、町民グラウンドで競技はできず、げんき館での運動会でしたが、関所破り、ボール送り、ゲートボールなどの種目毎に、各々の体力ペースで歓声をあげながら運動を楽しんでいました。

東由利文化クラブ

虫歯
なんてない
も〜ん。

3歳児健診
()内は保護者

渡辺愛莉ちゃん
石高(大芽さん)

工藤優貴ちゃん
山崎(清さん)



佐藤航くん
時雨山(俊孝さん)

村上通くん
宇戸坂(由美子さん)



町で働く他町村の方紹介



村上暁美さん
みどり保育園勤務

矢島町より通勤

通勤はどちらからですか。
「矢島町から約四十五分くらいか
けて自動車通っています」
現在のお仕事は
「二、三歳児のお世話です」
町の印象を教えてください。
「眺めがいいということが第一印
象でした。道路がよく、走りやす

いので、道端の花を見ながら通っ
ています。前から湯楽里にはよく
来ていました」
保育園の雰囲気はいかがですか。
「建物が新しく、明るい感じがし
ます。子どもたちものびのびして
いますし、先生方も元氣いっぱい、
活気にあふれていますね」
町の人たちの印象は。
「ほのぼのとした感じで、あたた
かく、地域に密着している感じが
します」
今したいことはなんですか
「和紙を使った工作です」
今後の抱負を教えてください。
「少しでも人格的に向上できるよ
うに、毎日を過ごしたいです」

◆東由利の文芸◆

(せせらぎ句会)

うたた寝にそっとかけやる夏布団
廃田に一陰置けり谷うつぎ
逆しまに朝鳥海の代田かな
薫風に放牧の牛向きむきに
青嵐川面に走る鱗波
大空に深呼吸して朴開く
五月の野ダニ拾ひきし犬の耳
田の畔のふみつぶされし蛇莓
配膳車聞き耳立つる梅雨最中
あじさいの藍より蒼き服を着て

蔵新田 小笠原トミ
久保 高橋 典三
横小路 宮野源二郎
蔵新田 小笠原亮子
蔵 阿部 澄子
山崎 小松 良子
下小路 小松 女沙
湯出野 小松 徳蔵
小倉 遠藤トミ子
船木 太庭喜右衛門

翡翠の礫のごとき漁かな
万緑の抱く旋律不動滝
虹の根を沖に据ゑたり大師崎
手毬花神の柄杓の濡れとおし
たけのこや子らに郷里の香車の荷
苗運ぶ口一文字ねこぐるま
境内の朝の木洩れ日蟬生る
街に初夏回り道して歩を伸ばす
友訪へば友も白髪夏館
一冊の句集短夜の枕辺に
一団の傘のいろどり花菖蒲
藤の花山をからめて雨上る
鉄線花日数を陰にほぐれそむ
山藤の断崖けづる川の波

中通 小松順之助
湯出野 菊地 常作
家ノ下 小松 正昭
横渡 高橋ヒデ子
横小路 小松 丈介
上里 小野石路子
舟打場 高橋民治郎
湯出野 佐藤 正義
蔵新田 小野 貞子
高戸屋 小松 敏雄
五海保 嶽石 レイ
下通 小松 忠正
秋田市 嵯峨 義之
時雨山 吉川 葉子

大庭さんの俳句、 全国俳句大会で優秀賞

「桜・さくら・サクラ」を課題
に東京都町田市で行われた「第六
回全国俳句大会」で本町大庭喜右
衛門氏(船木)の俳句が優秀賞を
受賞されました。

これは町田市が毎年行っている
俳句大会。本年度は全国から約九
千五百句の応募があった中から、
七句が選ばれたうちの一句。

「山桜ダムに消えたる村百戸」
がその句です。

受賞された大庭さんは「突然の
ことで驚いています。喜びより意
外な感じでした。今後、いつまで
も残っていくような良い句を作り
たいです」と話していました。

アイドルを さがせ!



伊東寿信くん(1歳)
お父さん:寿栄さん
お母さん:春美さん
【蔵新田】

お話し:伊東ハツ子さん

大雨の中、元氣いっぱい迎えて
くれた寿信くん。
「人見知りもせず、愛敬いっぱい
の子ども。外ではね回るのが大好
きです」
好きなものはなんですか
「飛行機ですね。空港に連れてい
くと飛行機をじっと見えています
し、ジェット機の音が聞こえると、
一目散に外に走っていくんです。
機械も好きみたいです。嫌いなも
のはすっぱい食べ物です」
チャームポイントは
「笑顔がかわいいと言われます」
最近の出来事を教えてください
「お店にお客さんが来ると対応す
るんですよ」
将来はどんな人になりたい?
「やさしく明るく健康がいいです」

童話を

あなたに

アメリカ西海岸に坂の多い町があります。海に囲まれ、にぎやかで、花とケーブルカーのあるサンフランシスコ。

この町でケーブルカーは、朝から晩まで毎日、たくさんのお客さんを乗せて走ります。鐘を鳴らしているのも元氣よく！

この町の坂はとても急で、霧や雨の日は、タクシーでも近づきま



ちいさいケーブルカーのメープル／B. パートン

せん。でもケーブルカーはグリップと三つのブレーキを持っているのでどんなお天気でも大丈夫。

バスや電車が走るようになって、この町の人、世界中からやってきた人は、皆小さいケーブルカーに乗ることをとても楽しみにし

ていました。

そんな町にも新しい文明の波が押し寄せてきました。ケーブルカーに一大事が起きたのです。

はたしてケーブルカーにどんな運命が待ち受けているのでしょうか……

新しい文明が古い文明を包みこんでしまい、いつの間にか記憶のかげらになつてしまふ。でもこの絵本で町の人々が必死で残そうとした大切なもの。今の生活の中で、忘れていた大切なもののなかも知れませんか。

紹介…小野邦子さん

ケイプ・オブ・ホープ

悔いの残ひぬえ

下郷分校三年

阿部 美香さん



卓球部は現在部員が二人しかいません。しかも二人とも三年生です。そして、この七月の県民体育大会が、私たちにとって高校生活最後の大会になります。

私自身、昨年は運よく中央地区

大会を勝ち抜き、全県総体に出場できましたが、それ以外の大会はいつも二回戦止まりでした。

三年生になり、練習しても上達を感じられず、あきらめの気持ちが強くなつてきて、一ヶ月ほど部活を離れました。けれども中途半端なまま終わるのはいやだったので、最後まで頑張ろうと思ひ直し、今回の大会に向けて先生と三人で頑張っています。

せっかくここまで二人で頑張ってきたので、今回はダブルスに力を入れていきたいと思ひています。と言つても限られた時間しかありません。私たちの力からして、ダブルスは一回戦突破が目標です。どんな点数の悪い試合でも、中身のある悔いの残らない試合をやりたいと思ひます。

卓球をしてきた月日を振り返ると、二人で楽しく部活をやつてきたなと思ひます。パートナーの応援も他校に負けないくらいしたいと思ひます。

むかしむかし

十三

月夜の土ん突き唄

むかし家を建てる時、部落中の若者たちが土を盛った敷地に集まり、大きな石に何本も縄をかけ、夜業にそれをあげては落として土を固め、夜の更けるまで手伝い合いました。

代わるがわる声自慢の若者がうたう「土ん突き唄」。そして、一人が唄い終わるとみんなハヤシをうたうのでした。

……上げれば上げれば、この石あげれば、あげて下ろせば土しまる……アララン、コララン、ヨーイ、ヨーイトナ……。今ではあまり聞くことのない唄ですが、牧歌的な中に力強い作業唄でもあるこの「土ん突き唄」は、月夜の晩、村のどこかで、威勢よく聞こえるのでした。

むかしむかし、部落に貧しいくらし

の夫婦がいました。掘立小屋のような粗末な家に住んでいましたが、明るく正直な夫婦は、他人への面倒見がよく、部落のみんなに親しまれていました。こうした夫婦に、一つの願いがありました。それは、小さくとも人並みの家に住むことが唯一の念願なのでした。夫婦は毎日、身を粉にして働き、ようやく長い年月の夢が叶うときが訪れました。

歎びいっぱいの夫婦は、早速家を建てるための地ならしにとりかかることにしました。が、なにしろ、蓄えたお金は、家を建てるだけが精一杯で土ん突きのおとに振るまうお酒などの余裕はまったくありませんでしたが、部落の若者たちは、そんなことは気にしなくともよい、困ったときはお互い、毎晩のように土ん突きに手伝ってくれるのでした。

家の仕事を終え、疲れた体で夜おそくまで手伝ってくれる若者たちに、そつと手を合す夫婦です。今晩も威勢よく土ん突き唄とともにヨイシヨ、ヨイシヨと土を固めているときでした。一人の若者が、「みんなだ、ここのところ少し変だぞ、いくら固めてもやわらかい、土を掘り起こして見よやあ」首

をひねりながら土を掘り起こして見たら、大きな瓶が出てきました。

瓶の中をのぞいて見ると、赤黒いドロドロしたものが入っていました。は何だろと、ひとしきり思案していると、一人の物知りが「これはうるしに違いない。むかし館の殿さまが宝物を隠したと言ひ伝えがあるがきつとそれに間違いない。神さまがこの家に授けてくれたものじゃ……。若者たちは興奮し、手をたたき歓び合うのでした。

その頃、うるしはお金にかえられない程の高価な宝物でした。正直者の夫婦は「これは私たちだけのものではありません。みんなのお役に立ててください」と差し出しました。その後、お互いに助け合う部落とともに、夫婦の家は代々栄えたということです。

(下小路・小野勝海氏「故人」の語りより再話／文と絵 石波力造氏)



7月▶データ東由利

〈5/1〜/31〉

住民基本台帳人口 () は前月比

■男……………2,561人 (△3)
■女……………2,706人 (1)
■計……………5,267人 (△2)
■世帯数……………1,396戸 (2)

() は1月からの累計

・出生3人(15)・死亡4人(31)
・転入4人(38)・転出5人(93)

■火災出動……………0件 (0)
■救急出動……………17件 (67)
■交通事故……………1件 (2)
・死亡……………0人 (0)
・傷者……………2人 (3)
■飲酒運転……………0人 (1)
■酒気帯び……………0人 (0)

7月の行事予定

- 3 下水道通水式
- 12 参議院議員通常選挙
- 17 郡共進会
- 17 ことぶき大学
- 19 子吉川フェア
- 23〜24 八塩自然教室(小6)
- 25 農業委員会
- 28 航空防除(第1回)
- 30〜31 高校生ボランティア



ほっとひといき

先日大台の木島直三郎さんに「アカショウビン」が十年ぶりに大台にやってきたという話を聞きました。この鳥は「キョロロ」とよく響く震える声で鳴く鳥です。雨が降りそうな時に鳴くのでいろいろな伝説が生まれた鳥でもあります。「カワセミが火事にあい、赤い体になった。水恋しいと鳴いている」など。なかなか見られる鳥ではなく、木島さんは大台が自然にあふれているからだと言っていました。鳥が安心して住める環境を守りたいですね。(さ)

郷土の野草

東由利

NO.161

コタニワタリ
(ウラボシ科)



本州中部以北の寒冷地の樹林などに主に自生する多年生の常緑の羊歯草本で、当町の山林内でも各地に見られます。根は短く太く、下に鬚根をいっばいつけます。葉は廣針形または線状披針形でやや厚く光沢があります。長さ三十センチ、巾は四から六センチくらいになり、先端はとがり葉の下の方は心臟形で耳のような形にも見えます。葉脈は多く斜に分かれ、平行に走ります。この葉脈は熟すと褐色の苞膜になります。和名はオタニワタリより形が小さいのでこのようにいわれます。

文・写真 小松忠正氏

広報クイズ

問・本年度から建設にかかった町民プール。さて、プールの規模と総建築面積は?。また、このプールの大きな特徴は?。答えが分かった方は、はがきに答え、住所、氏名、年齢、広報の感想などを書いて、東由利町役場広報まで。締切は七月二十一日です。前回の回答は「春先、気温が上昇する時期が早く訪れた」です。阿部政夫さん(秋田市)、土田智子さん(本庄)が当選しました。

戸籍の窓口

(5月21日〜6月20日届出)

●お誕生おめでとう

遠藤 薫さん(信弘) 宇戸坂

●ご結婚おめでとう

山本 章さん(上通) 西目町
佐藤 晃子さん

●ごめい福をお祈りいたします

小松 妙さん(64・聖・妻) 須郷田

佐藤吉郎さん(75・ユウヨ・夫) 下小屋

島山 治雄さん(83・友雄・養父) 大吹川

島山アキヨさん(99・耕・輔・母) 館合新田

町の宝もの

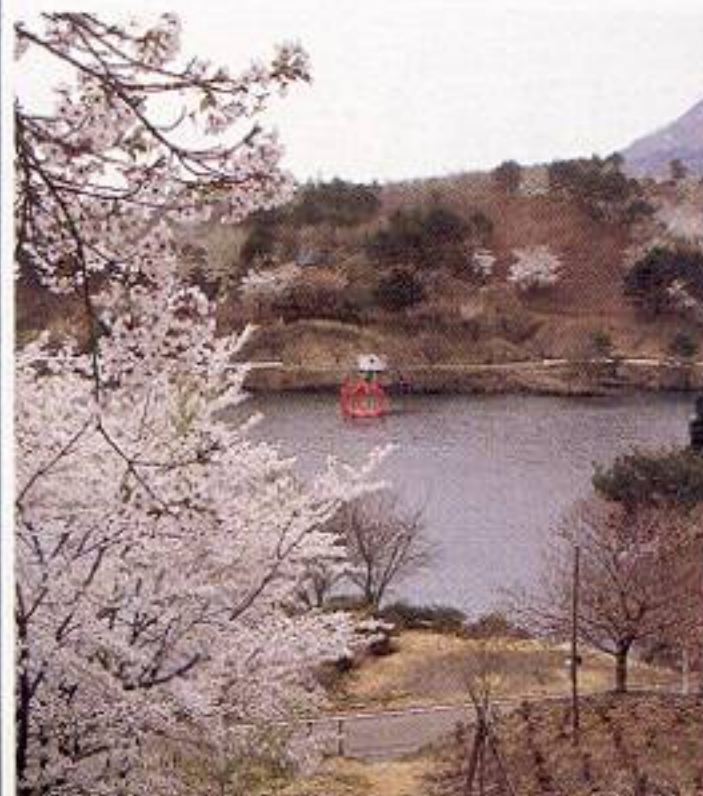
第75回

今、八塩いこいの森の黄桜まつりは、県内最終の観桜会として親しまれ広く知られています。いこいの森は八塩ダムを中心にした多くの植樹と手入れ、町の諸施設の整備の上にあるのが現在の景観なのです。

八塩ダムは昭和二十六年(一九五二)に着工し、同三十七年完工通水した県営のダムで、旧玉米、下郷、石沢、小友の四ヶ村が高瀬川(現石沢川)下流域のかんがい用水不足を補うためつくられたもので、十余年の歳月と二億五千万円の巨費を投じた事業です。堤長一七五・三九メートル、堤高二七メートル、水深二三・

八塩ダム(深山)

五メートル、満水面積九・三一ヘクタール、取水装置が伊藤式温水取水塔といって表面の暖かい水が流れるようになっており、高さ二六・八メートル。当時としては新しい装置でした。現在漏水などで復旧工事を行っています。(文・畑山昭一氏)



今月の1ショット



「交通事故防止は、個人個人の注意から」と、6月25日、役場会議室で交通安全講習会が開かれ、東由利駐在所柳田俊雄所長が講習を行いました。